



国際ロータリー第2790地区 第6分区

2010~2011

# 東金ロータリークラブ会報

2010-2011 国際ロータリーのテーマ



地域を育み、大陸をつなぐ

2009~2010 年度

国際ロータリー会長	Ray Klinginsmith
第 2790 地区ガバナー	織田 吉郎
第 6 分区ガバナー補佐	小川 秀二
東金ロータリークラブ会長	小林 信雄
幹事	市東弥寿雄
クラブ広報委員長	豊福 豊次

創立	1959年(昭和34年)9月15日
R I 承認	1959年(昭和34年)10月17日
例会日	火曜日 12:30~13:30
例会場	東金商工会館 4階
Web サイト	<a href="http://www.togane-rc.jp/">http://www.togane-rc.jp/</a>
事務所	千葉県東金市東岩崎1-5 東金商工会議所内 TEL 0475-52-1101㈹ FAX 0475-55-5766 E-mail <a href="mailto:info@togane-rc.jp">info@togane-rc.jp</a>

2011年(平成23年) 1月25日

第52巻 第25号 通巻第2491号

## 第2491回例会 1月25日 12時30分点鐘：例会場

今週の合唱〈それでこそロータリー、四つのテスト〉

- ① 開会宣言と点鐘 ②お食事(竹田屋) ③会長挨拶
- ④幹事報告 ⑤委員会報告 ⑥卓話 飯田剛士東金警察署長
- ⑦ニコニコBOX発表と出席報告 ⑧閉会宣言と点鐘

### 前回の記録(1月18日)

#### ◆会長挨拶

#### 小林 信雄会長

立春というには、まだ早く突然に雪が降ってきて、この辺りでは瞬時に雪が積もったのでびっくりしました。

陰暦1月は睦月、人々が往来して親しみ睦ぶ月という語義で用いられてきたと歳時記にあります。

メンバーの皆様には、新年会などでお疲れのことと思いますが、お身体に注意して「職業奉仕」のもとに仕事に頑張ってください。さて、先週は東金ビュ RCとの新年合同例会にご出席頂きお疲れ様でした。

2月15日にはIM、3月12日には成田空港南RCとの合同移動例会があります、幹事から詳細な説明があると思います。

ロシア文学者の宮川やすえさんから頂戴した「ロシア民話選」という本を読んでマクレガーの行動論理について思い出したことがあります、それは普通の人間は騙されやすいということです。



#### 「キツネとオオカミ」 あるところに、じ

いさんとばあさんが住んでいました。  
「ばあさんや、弁当を作つておくれ。  
そりに山盛り魚をとつくるからな」

じいさんが川へ行くと、面白いほど漁がとれました。じいさんはそりにいっぱい魚を積んで、帰り始めました。ふと見ると、道の真ん中にキツネが一匹倒れています。

じいいさんがそりから降りてそばへ行っても、ピクリとも動きません。「しめしめ、死んでいるらしい。ばあさんのえりまきにぴったりだ」

じいさんはきつねを魚の山の上に放り上げると、うしろもみずに、そりを飛ばして帰りました。

ところが、きつねは死んではいませんでした。ちよろりちよろりと目を開けて、じいさんを見て

いましたが、じいさんがうしろを振り向かないのがわかると、そりの上から魚を一匹ずつ落としあげました。みんな落としてしまうと、自分もびょんと飛び降りました。

(続く)





Togane Rotary Club

### ◆幹事報告

- ・2月15日(火)14:00~18:00 東金文化会館『IM』
- ・2月18日(金)イントーアクト 東天紅サンシティワ-23階

### ◆誕生祝い

菅原 實会員



### ◆結婚祝い

古川秀夫会員

### ◆卓話 豊福 豊次会員 地球温暖化防止—森林の役割

ロータリー活動の柱として、環境問題を取り上げ、地域の課題、また世界的課題として、取り組んできた。特に、織田ガバナーは環境問題をテーマに次世代の若い人達を対象に模擬国連を開催するなど熱心である。

「地球温暖化」は人類をはじめとする生物界全般に深刻な影響を与えることが指摘されており、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出削減は人類共通の課題である。

第3回気候変動枠組条約の締結国際会議 COP3において京都議定書が採択され、日本は温室効果ガス6%の削減を約束し、そのうち3.8%を森林吸収量として算入することが認められました。ただし適正に管理された森林に限られている。

我が国の森林面積は2512万haで国土の67%を占め(CO2吸収量9700万トン)、そのうち杉、檜、松などの人工林が40%である。ちなみに千葉県は16万24haで県土の30%を占め、人工林は国全体と同じである(CO2吸収量28,000トン)。

その森林は、戦後から40年代半ばまで植林された森林が80%で、木材価格の低迷、人手不



足から十分な管理がされずに、間伐や枝打ちなどの手入れを必要としている。

それでは、具体的に森林のCO2の吸収量は、もっとも吸収量の多い樹齢16~20年生でha当たり年間、杉20t、檜17t、松12t、櫟など広葉樹8~4tある。

私達の生活と比較してみると、人間一人が呼吸により排出する年間CO2は50年生(20年生の2分の1)杉45本、自家用車の排出量、杉323本、平均的な家庭の電気・ガス等の使用量及び自動車の排出量は杉913本で吸収でき

ます。

このように温室効果ガスの削減に役立っているのみならず、森林本来の目的は木材生産であり、その他に公益的機能として、水資源の確保、風水害等の災害防止など貴重

な資源である。

**【参考】**

- ①県産木材を利用した木造建築物のCO2固定量認証制度、県産材50%以上使用住宅ローン金利1.2%減(千葉銀、千葉興銀)
- ②県産木材を使用した新築住宅 最大50万円助成
- ③公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律



ニコニコBOX

☆誕生日祝い、ありがとうございました  
・・・菅原 實会員

### ◆出席率

会員	出席者	出席率
25名	17名	68%
1月18日	コインBOX 2,361円	



欠席連絡は、前日までに事務局宛に、電話、FAX、Eメールにて、お願い致します。  
(緊急の場合は当日10時までに) メーキャップ先への事前連絡もお忘れなく

電話 0475-52-1101 FAX 0475-55-5766 E-mail:info@togane-rc.jp



Togane Rotary Club